

広報あつさぶ

# ASSABU

2018.11  
659号



**厚沢部町公営塾開校！**  
**“ゴールに向かって力走中”**

Assabu Public Relations

【表紙：仲間の声援を受け最後まで力走『第3回檜山中学校対抗駅伝競走大会』より～関連記事8頁】

# 厚沢部町公営塾開校

「学力向上と個人の資質を養成」



▲仲見先生(前列左から3人目)と意欲に満ちた表情の第1期生20名(開校式は1名欠席)

開校式で浜田町長は「皆さんの頑張りがなければ塾の意味がありません。受験という大変な時期を町は応援します。進学に向けてともに頑張ります」と挨拶。鈴木議長は「入塾したから成績が上がるのではなく皆さんの頑張りで第1期生は成績が上がる。ただ、肩に力を入れ過ぎずに勉強して欲しい」と激励。町長より利用許可通知書を受け取った石田敬大くんは「函館に通わなくても町内に塾ができありがたい。仲間と一緒に頑張ります」と語りました。公営塾第1期生として、厚沢部中(塩崎弘明校長)3年生21名が入塾。平日の午後4時から午後8時30分まで個人別のカリキュラムに基づき指導を行います。講師は仲見健志先生と東純平先生の2名体制。塾生たちが主体的に仲間と協力しながら課題を解決する「アクティブ・ラーニング」も実施し、時代に対応した個人の資質の養成も図ります。

町は10月1日(月)、町内中学生を対象にした『厚沢部町公営塾』を介護付き有料老人ホーム「ゆいま〜る厚沢部」(新町)2階事務室に開設し、開校式の後初授業を行いました。道内の自治体で塾を開設するのは9例目で、道南圏では初の公営塾となります。

**努力**

仲見健志先生 (28)



出身地: 札幌市  
趣味: 読書  
特技: 卓球  
彼女: なし (募集中です!)

座右の銘: 「努力に勝る天才なし」  
まちの印象: 「大自然とおいしい食べ物」  
塾生の印象: 「素直で元気な子が多い」  
抱負: 「子どもたちのため、厚沢部のために精一杯尽くしていきます!」

**精進**

東純平先生 (26)



出身地: 東京都  
趣味: 読書、音楽鑑賞、旅行  
特技: カレー作り  
彼女: いません (募集中です)

座右の銘: 「日々精進」  
まちの印象: 「舞茸がとてもおいしかった」  
塾生の印象: 「生徒同士の仲が良い」  
抱負: 「自分ができる最大限の力で生徒の成長を手助けしていきます!」

## 立命館慶祥高等学校(江別市)と 人材育成に関する協定を締結

10月17日(水)、町は立命館慶祥高校(江別市)と町の発展に貢献できる人材育成を目的とした協定を締結しました。協定は高校のない道内12町村と締結しており、道南圏では初となります。

**厚沢部町**

グローバル化や人口減少による社会構造の変化、情報化の進展により社会は急激に変化してきており、これに伴い地域社会の抱える課題も複雑多様なものとなっている。  
このため、地域の未来を見据え主体的に判断・行動し、他者と協働し課題解決していくための資質を備えた人材の育成に努める。

**立命館慶祥高等学校**

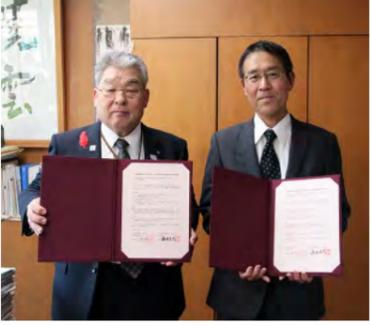
「世界に通用する18歳」を学校目標に、国内外の様々な機関との連携を通じて、  
①「誰のために学び、誰のために生きるのか」を常に考え、社会、世界に貢献する強い意思と志を持った生徒  
②「優れた人間力・確かな人格・際立つ国際性」を身につけた心優しいグローバルリーダーとして世界の困難に立ち向かう生徒  
③ 3つのC (Challenge: 挑戦、Contribution: 貢献、Cooperation: 協調) を持つ生徒の育成に努める。



2018年は北海道命名150年  
Hokkaido's 150th Anniversary

連携協力協定を締結し、多様な連携・協働の取組を促進

- ① 首長推薦入学制度
- ⇒ ② インターンシップ・フィールドワーク
- ⇒ ③ 研究成果の発表
- ⇒ ④ 産業振興、教育・文化・スポーツの振興・発展、人材育成、まちづくり 等



締結式は役場で行われ、同校の石井事務長と浜田町長が『地方創生人材育成制度に関する協定書』に署名しました。石井事務長は「グローバルな視点が必要な時代ではあるが地元貢献・地域活性化の視点が前提にあつてこそ、厚沢部町の発展に貢献できる生徒を育てていく」と語り、浜田町長は「大きな心と広い視野を持った人間に育って欲しい。その人材育成の一端を町としても支援する」と述べました。入試には毎年1名の町長推薦枠があり、入学後、地域課題の研究などに取り組みます。

子育てしやすい  
まちを目指して

Vol.16

### 保育所ちよつと体験

保育所未入所親子を対象にした『保育所ちよつと体験』が10月18日(木)、厚沢部保育所で開催され、15組35名の親子が参加しました。

「保育所ってどんなところ?」「どんな風に過ごしているの?」など気になるという声や保育所機会がないという声や保育所としても「町で育つ子どもや育てる保護者の方々に少しでも保育所のことを知ってもらいたい」と考え実施しました。3歳以上児クラスの子ども達は、一緒に活動を始める仲間になるのも早く、お別れの時間には「また遊ぼうね!」と再会を約束していました。3歳未満児クラスの子ども達は、初めて見るお友だちや保育士、おもちやに泣くこともなく、お母さんらと落ち着いて過ごしていました。



また、今回は初めて総合給食センターと保育所自園調理の給食の試食も行いました。「家では苦手な野菜がお友だちと一緒に食べるんだ!」「保育所ではこのくらいの量を食べるんですね」とお母さん方の目は輝いていました。来年4月開園予定の『町営認定こども園』への関心も高く、様々な質問が寄せられ、保護者・保育所側双方にとって大変良い機会になりました。橋端主任保育士は「今後も町の保育所としての役割をしっかりと考え『子育てしやすい町』を目指したい」と優しく熱い思いを語りました。

# 奈良教育大学滞在型教育交流事業 アウトキャンパススタディ in あっさぶ

今年で7年目を迎えた「奈良教育大学アウトキャンパススタディ in あっさぶ」が10月4日(木)から12日(金)の間で行われ、奈良教育大学生の7名が当町を訪れました。滞在中はホームステイをしながら農作業や農協大収穫感謝祭の手伝い、館小学校放課後子ども教室や公営塾での学習交流、うづら温泉や道の駅、工作室はらつばで食や観光、地域産業などを学びました。大学生は「農家さんの農作物にかける思いを学べた。教壇に立ち子ども達に伝えていく」「先生になり厚沢部で働きたい」などと感想が述べられ、出席者は大きな喜びと期待を膨らませ、別れを惜しみました。



▲前田さんご一家と八木&川道さん  
▼野沢夫妻と東尾&尾崎&青山さん



▲板坂夫妻と田中&鴨志田さん  
▼館小学校放課後子ども教室での一コマ

※ホームステイには右記3軒のほか奈良家と庄山家にも受入れていただきました。



## 大学生が厚沢部町で学び、町が大学生から学ぶ

9月6日に発生した「平成30年北海道胆振東部地震」の影響による停電時にボランティアで通電作業を行った北海道富士電機(株)佐藤友則代表取締役社長に対して、町は10月4日(木)、地域貢献活動感謝状を贈呈しました。

北海道富士電機(株)は停電発生後、第一配水池の電気計装設備引込開閉器盤へ発電機から電力を供給するため早朝より無償で作業を行いました。この作業により各世帯への配水は滞ることなくライフラインは維持されました。停電による日常生活の影響抑制に貢献された北海道富士電機(株)に対し深く感謝申し上げます。

なお、町では停電時、管末残塩計の数値が確認できないことから、「飲料の際は念のため煮沸を」と呼びかけました。利用者の皆様にはご面倒をお掛けしましたが、ご協力誠にありがとうございました。



## 北海道富士電機株式会社 地域貢献活動に感謝状贈呈

## 木育で感性豊かに

『木育マイスター』という資格を聞いたことはありますか？『木育マイスター』は森林や自然ガイド、木工、環境などの得意分野や経験を生かし木育を普及させる専門家です。「人とのつながり」を大切にしながら木育活動を展開しています。今月号では町内木育マイスターの先駆け、村上嘉子さん(富里)を紹介します。

### 館小放課後子ども教室

館小放課後なかよし子ども教室(兼学童保育)コーディネーターを務める村上さんは木の葉や皮木染め、木の枝のペンダントやキーホルダー、木のおもちゃ作り、学校の裏山散策、木の枝切り、どんぐりと栗の苗木育てなど様々な木育教室を企画・実施している。

## 人財 あっさぶ 厚沢部をまえ盛り上げる あっさぶ人を紹介します



木育マイスター 村上嘉子さん(64)

「木育広場にいらしてください」  
問合せは、トドックステーション  
ひやま (Tel.56-1104)へ

### 感性豊かになる児童

「放課後、子ども達は安全な場所でのびのびと活動できる環境の下、木育教室や自由遊びを通して木や山の魅力に気が始めた。裏山の木々や葉の形を観察したり樹皮を触れたりと感性豊かになっていく」と語る村上さん。子ども達は自然と木育に触れている。

### 美和には木育広場も

今年、美和にある『トドックステーションひやま』で『木育広場』も始まった。村上さんは『木や森の絵本の読み聞かせ』や『草木染め』などで講師を務める。「地域の親子が定期的に集える場所ができて嬉しい。町には樹齢七百年のヒバ爺さんや豊富な植物が生育するレクノ森もあるので多くの方に木育の機会に触れて欲しい」と村上さん。「私も自生北限のヒバや自生南限のトドマツなど数多くの植物が生育する厚沢部町の特徴を生かした木育活動を今後も楽しみながら展開していきたい」と語った。

## ねんきん講座 年末調整や確定申告には「保険料控除証明書」を

国民年金保険料は納付した全額が所得税や市町村民税の社会保険料控除の対象となります。

この社会保険料控除を受けるためには領収書または納付したことを証明する書類の添付が義務付けられています。

このため、1年間に納付した国民年金保険料の納付額を証明する「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」(葉書)が11月上旬、日本年金機構から送付されますので年末調整や確定申告の際には必ずこの証明書を添付してください。

また、年の途中から国民年金に加入した場合など、10月1日から12月31日までの間に初めて保険料を納付する方については翌年2月上旬に同様の証明書が送付されます。

なお、ご家族の国民年金保険料を納付された場合も、ご本人の社会保険料控除に加えることができませんので、ご家族宛に送られた控除証明書を添付の上、申告してください。

### ◆受付時間

(月～金曜日) 8時30分～19時  
(第2土曜日) 9時～17時  
※祝日(第2土曜日は除く)と12月29日～1月3日は利用できません。

☆ご不明な点等ありましたら  
保健福祉課住民年金係へ  
☎6433313



# あつさぶの昔の話題

## 野性的な名湯『矢櫃(やびつ)温泉』

厚沢部町の秘湯といえば、矢櫃(やびつ)温泉です。糠野川の支流・矢櫃沢沿いに湧き出すこの温泉(正確には「冷鉱泉」)は道南の秘湯として知る人ぞ知る「野性味あふれる名湯」です。「無事に帰ってこれるのだろうか」という一抹の不安を抱えながら林道を進んでいくのも秘湯感満載です。現地に到着すると、鼻をつ



▲矢櫃沢に沿って林道を1.5km程進むと右手に湯口があります。館観光促進会さんが整備した『小屋掛け』と『看板』が目印です。車を降りると息が詰まるほどの硫黄臭が漂います。



▲近くによるとなかなか湯量豊富です。手や顔を洗うと少しヌルヌルとした感じで、お肌がスベスベになります。2L程汲んで自宅のお風呂に入れてみましたが、匂いはまさに温泉でした。

# 活性化センターだより

## 道南NATEC秋季研修会に参加しました

当センターと道南農試、せなな町農業センターの3機関で構成する道南NATECでは例年、道内各地へ視察研修に行っています。今年度は10月11日・12日の2日間、農業関連の施設や試験場が多く存在する長沼町を訪問しました。

まず、タキイ種苗長沼研究農場で、タキイ種苗で扱っている「トマトとカボチャの品種」に関連した話題を中心に講義していただきました。

講義の中で「品種とは何か」という話題になり、「品種は個性の1つであり、それぞれの品種に長所や短所がある。それを比べ見極めていくことが大切」との説明があり、「どんなに人気な品種でもその農地の土壌や気候に合わなければ品質が良く、かつ、たくさん量を収穫することはできない。いろいろ試してその土地に合う品種を見つけて欲しい」と教えていただきました。



【農業振興係 堂下 貴宏】

カボチャの生育についての話では、「カボチャはあまり手を掛けなくてもそれなりの量が取れるがそのことがかえって育成する楽しみを半減させているのではないかと。本来、カボチャは手を掛ければ掛ける程、収穫量に反映される野菜。ある地域では反収3tをキープできている所もある」と。まだまだノビシロが多い作物だと感じました。

当町でも多くの農業者がカボチャを出荷していますが、カボチャだけに手を掛ける訳にもいかないので、その中でもやるべきことを考え収量等の向上に繋がればと思います。続きは来月号で...

# 法テラス江差通信

## 司法修習生と法律相談

Vol.85

10月1日から5日までの間法テラス江差に司法修習生が1人、研修にやってきました。司法修習生は司法試験に合格してから1年間、法律家になるための研修を受けます。その研修の一環として、法テラス江差での研修を希望してくられたのです。檜山地区は法テラス江差の2人の弁護士以外に弁護士がいません。司法修習生には、檜山地区のように弁護士が少ない地域の弁護士に「求められる役割は何か」ということを学んでもらいました。司法修習生は、しきりに「江差の海が美しい」と感動していました。江差を好きになつてくれたと思います。今年の司法修習生は江差に縁もゆかりもない人でした。私の顔や名前も知りません。江差に来ることは不安もあつたと思います。しかし、法テラス江差での研修を希望してくれました。

# 農業委員会だより

## 農作物作況視察を行いました

Vol.101

農作物の作況視察は町内農産物の生育状況を把握し農業委員会活動に役立てることを目的に毎年実施しています。今年度は9月25日(月)に実施。当日は天候に恵まれ、過ごしやすしい陽気の下、町内各地域を巡回しました。

視察には、渡田町長や農協の田山基幹支店長と三浦宮農センター長、土地改良区の干山技師にも同行していただきました。

水稲や小麦、ブロッコリー、アスパラ、さつまいも、山ごぼうについては収量・品質とも例年より不良が見込まれます。馬鈴薯については小玉傾向で、かぼちゃについては品質において変形が多い傾向にあります。ビートについては収量は例年より不良が見込まれますが、品質については糖度の高い高品質なビートを出荷できることが期待されます。大豆や小豆、ポップコーン



視察の様子

については平年並が見込まれ、キャベツについては例年よりやや良が見込まれます。総括すると、6月下旬から7月中旬にかけての曇天や長雨による日照時間の短さや降雨量の多さ、8月中旬の局地的な集中豪雨や台風21号の影響などから生育状況は概ねやや不良か不良が見込まれます。

▼農業者年金、売買・貸借・相続など農地に関することは、農業委員会事務局(☎6433314)へご相談ください。

# 女性農業者グループ祭

## 開催のお知らせ

### 檜山に伝わる味を皆様へ

管内女性農業者グループが「地元農産物の魅力を伝えよう」と、第14回「女性農業者グループ祭」を開催します。

- ◆日程 11月23日(祝)
- ◆時間 11時～13時
- ◆場所 檜山地域人材開発センター(まなびつく)
- ◆問合せ 檜山農業改良普及センター ☎53-6141



# HBCと農委がタッグ

## 「みんなで明日へ! 北海道」

道内で初めて最大震度7が観測された『北海道胆振東部地震』は、いまだ不自由な生活を強いられている方がたくさんいます。また、経済的ダメージも多く出ており今回の地震は北海道全体が被災者です。HBC北海道放送では、全ての道民が被災した今回の体験を、これからの生活にどう活かしていくかを考え、皆さんと手を携えて、「明日に向かって歩き出す活力」につなげていきたいと考えています。

「みんなで明日へ! 北海道」町農業委員会では、HBCの考えに賛同し、メッセージ動画を撮影しました。ぜひ皆さんも「こんな苦労があつたけど前を向いていこう!」「近所同士のコミュニティ」が皆さんの声かを元気にさせようという動画を投稿してみませんか。詳しくは下記ホームページでご確認ください。



▲ひ孫(礼生君)命の京谷さん。「礼生君来なかったね…」と寂しげな表情。

### 百歳のご長寿に 内閣総理大臣の お祝い状を伝達



今年度、百歳のご長寿を迎えられる京谷多喜子さんに対して内閣総理大臣よりお祝い状と記念品が贈呈され、9月26日(水)、京谷さんが暮らすゆいまゝ厚沢部(新町)で伝達式が行われました。伝達式には京谷さんのご家族も出席。お孫さんから「お化粧して益々綺麗だね」と声を掛けられた京谷さんは柔和な表情を見せていました。ゆいまゝ厚沢部・赤石ハウス長は「京谷さんはゆいまゝ厚沢部で初の百歳。他の居住者の目標や張り合いになっている。12月の誕生日にはみんなで盛大にお祝いします」と祝福しました。



▲あっさぶっ子が多くの交流や知識を得るためにICTの活用は重要!

### ICTで遠隔授業 3小学校をつなぎ 気軽に学校間交流



町教育ソフト活用推進委員会(会長・本谷弘之 鶏小校長)は10月4日(木)、ICT(情報通信技術)を活用した遠隔授業を町内3小学校5年生の教室をつなぎ実施しました。今回の授業では無料通話ソフト(Skype)と電子モニターを用いて3小学校合同宿泊研修のまとめを行いました。途中通信が途切れる場面もありましたが児童は他校の発表を熱心に聞いていました。研究部長の赤井鶏小教頭は「ICTの活用で児童の興味や関心を高め、よりわかりやすい授業を展開し力をつけさせたい」とねらいを語りました。



▲ふたりの心のこもった選手宣誓を聞き、目頭を熱くする来場者も。

### バレー大好き! 小学生319名が 交流と絆を深める



第33回東北・北海道小学生選抜バレーボール大会(厚沢部バレーボール連盟主催)が10月6日(土)・7日(日)、町総合体育館など6会場で開催されました。今大会には岩手県雫石町や釧路市などから女子18チーム男子16チーム計319名が出場し、旭川永小ウイング森悠人主将と北広島北の台JVC大内沙那主将の2名が「同じバレーボール仲間が北海道胆振東部地震で被災し避難生活を送っている。バレーができるこの時間に感謝し気持ちを込めて全力でプレーします」と選手宣誓。会場から大きな拍手が起りました。



▲区間2位の杉田珠菜さん(3年)。熱烈な声援を受け最後まで力走!

### 中学校対抗駅伝 仲間の声援を受け 最後まで力走!



10月2日(火)第3回檜山中学校対抗駅伝競走大会(檜山中学校体育連盟主催)が開催され、管内5町6中学校より男子8チーム女子6チームが出場しました。肌寒い風が吹く中、厚沢部中学校前を発着地点に、江差町立旧朝日小中学校と小黒部を周回するコースで行われ、各チーム6名の選手が自校の誇りを胸に力走。全14チームのタスキが無事ゴールにつながりました。なお、男子の部では瀬棚中学校が2連覇、女子の部では江差中学校が3連覇を達成し、厚沢部中学校は男子チームが3位入賞を果たしました。



▲町社協では車イスを無料で貸出ししています。詳細はTel67-2300へ。

### 厚沢部中生徒会が 社会福祉協議会へ 軽量車いすを寄贈



10月11日(木)、厚沢部中学校生徒会は3月に閉校するまで旧厚沢部中生徒会が集めてきたリングル600kgを車いすに交換し町社会福祉協議会に寄贈しました。贈呈式で生徒会長の太田優吾くん(3年)は「旧厚沢部中先輩方の思いを車イスという形にし届けられて良かった。高齢者や足の不自由な方のため使ってください」と挨拶。町社協の尾山君兆事務局長は「軽い車いすなのでヘルパーさんも助かる。これからもボランティア精神や思いやりの心を大切にして立派に成長してください」と感謝の言葉を述べました。



▲全国大会常連のハダース函館元町には世界選手権経験者も所属。

### 人権スポーツ教室 厚沢部中1年生が 車いすバスケット体験



10月16日(火)、人権スポーツ教室(函館地方務局江差支局主催)が厚中1年生を対象に行われ、ハダース函館元町ライオンズWBC(道車いすバスケットボール連盟所属)の5名が講師を務めました。今回の人権スポーツ教室はパラリンピック競技の車いすバスケットを体験することで障害のある人の人権についての理解と認識を深め、違いを認め合う心を体得することを目的に管内で初めて開催されました。体験を終えた下川部颯心くんは「貴重な体験でした。改めて努力することの大切さを実感しました」と挨拶しました。

# 第7回

# JA新はこだて大収穫感謝祭



JA新はこだて厚沢部基幹支店主催「第7回大収穫感謝祭inあつさぶ」が10月6日(土)、当支店前特設会場で開催されました。当日は台風25号の影響であいにくの雨模様となり、あつさぶワエルカムパフォーマンスなどのステージイベントは中止となりましたが、恒例の『あつさぶメーウィン詰め放題』や『新米ふっくりんご米すくい』は長蛇の列となるなど、大盛況となりました。今回の収穫祭にはHBC北海道放送が協賛となり、当放送局のマスコミキャラクター『もんすけ』と石崎輝明アナウンサーが緊急来町。収穫祭に癒しと笑い添えました。ここでは『雨にも負けない素敵笑顔』を紹介します。



# 高齢者等冬期生活支援事業

## 福祉灯油

町では、昨年度に引き続き、高齢者等の暖房費の一部を助成する冬期生活支援事業を下記のとおり実施いたします。

- ◎支給額 1世帯あたり **1万円** (定額)
- ◎対象世帯 下記の3つの要件すべてに該当する世帯
  - <要件1> 11月1日現在で町内に住所があり、現に居住している世帯(病院・施設入所等による長期不在の単身世帯を除く)
  - <要件2> 平成30年度町民税非課税世帯
  - <要件3> 下記の①～③のいずれかに該当する世帯
    - ①世帯全員が満65歳以上の世帯(障害のある方・18歳未満の方を除く)
    - ②ひとり親家庭等世帯(医療費受給者世帯)
    - ③重度心身障害者世帯(医療費受給者世帯)
- ◎申請期間 平成30年11月1日(木)～平成31年1月31日(木)
- ◎申請窓口 保健福祉課 福祉係(保健福祉センター内)
  - ※薪・オール電化住宅も対象になります。
  - ※詳細は各戸配布でお知らせしましたが、不明な点等がありましたら保健福祉課福祉係にお問い合わせください。(TEL 64-3319)

### 例えばこんなこと 知りたくありませんか?

#### 助成金の活用

利用可能な各種助成金に関するアドバイスや、その申請方法について

#### 生産性の向上

最低賃金の引上げに向けた生産性向上など環境整備について

#### 労働時間の見直し

時間外労働を削減するための働き方の効率化や、業務の繁閑に対応した勤務体制の確立について

#### 人手不足の解消

人材の確保・育成を目的とした雇用管理改善など、人材不足への対応について

#### 働きがい高める賃上げ策

「同一労働同一賃金ガイドライン案」などを参考とした非正規雇用労働者の処遇改善について

北海道労働局では、社会保険労務士等の労務管理・企業経営の専門家が無料で雇用管理改善や就業規則の見直し等の助言や提案を行います。

中小企業・小規模事業者  
のみなさまの  
働き方改革を応援

### 北海道働き方改革推進支援・賃金相談センター

携帯電話・タブレットから簡単アクセス

〈厚生労働省北海道労働局委託事業〉 <http://partner.lec-jp.com/ti/hataraki-hokkaidou/>



館町・川股喜三さん(84)が投稿  
「川股家をしかと見守る鹿?!」

「珍しい物あるがら取材に来ないか～」と広報席に電話が。早速川股さんの蔵に行くと『角の繋がった鹿』がお出迎え。「珍しい鹿ですね」と言うと「んだべ鹿に見えるべ」と笑顔。営林署で働いていた喜三さん。矢櫃峡の現場での帰り道、『根っこが繋がったタモの木』を発見。「珍しい」と思い家に持ち帰り、よくよく見ると・・・「鹿だ!」と驚いたとのこと。以来30年以上も我が子のように大切にしている喜三さん。帰り際、喜三さんを見て「似てる」と内心思ったのでした◎

あ  
っ  
さ  
ぶ  
珍  
報

## がん5年生存率 部位・ステージ毎に初公開

国立がん研究センターは、専門的ながん医療を行う全国のがん拠点病院等で診断された患者さんについて、各がんのステージ毎の5年生存率を集計し、本年9月に初公開しました。

ごめんください  
保健師です



343

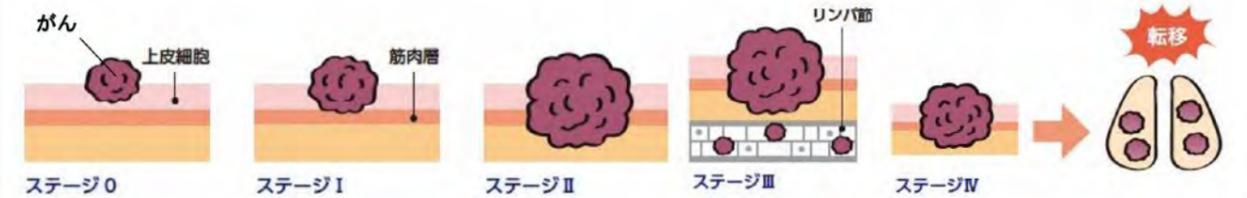
奈良陽子

### ■ 5年生存率とは?

がんの診断から5年後に生きている人の割合を言います。がん治療の効果を判定する時には「5年生存率」と使うことが多いです。

### ■ ステージとは?

がんがどれくらい進行しているかという「進行度合」を言います。ステージⅣが最も進行(悪化)している状態です。



### ■ ステージⅠとステージⅣの5年生存率

がんの種類	ステージⅠ	ステージⅣ
胃	94.9%	9.6%
肺	81.3%	4.8%
大腸	95.5%	18.5%
前立腺	100%	62.0%
乳	100%	37.8%
子宮体部	96.8%	23.5%
子宮頸部	95.2%	25.3%

#### <5年生存率の見方>

例えば、胃がんのステージⅠと診断された人の5年生存率は94.9%。これは10人のうち約9人が5年後も生きているという見方ができ、ステージⅣと診断された場合は5年後も生きているのは10人中1人いるかどうか・・・という見方になります。

## 日本人の2人に1人が、がんになり、 3人に1人が、がんで死亡する時代に...

がんは日本人にとって身近な病気で、年々がんになる人、がんで亡くなる人の割合は高くなっています。そこで、性別や年代別に気をつけて欲しい部位は次のとおりです。

男性は、40歳代～50歳代が『胃・肺・大腸』、60歳代～80歳代は『胃・肺・大腸・前立腺』です。  
女性は、10歳代～30歳代が『子宮頸部』、40歳代～60歳代は『子宮・乳・胃・肺・大腸』です。

現在、検査法や治療法が進んでおり「がんは治せる病気」になっていますが、そのためにはがん検診を定期的に受けることが重要です。町では11月16日～18日に『胃・肺・大腸・前立腺がん検診』を行います。また、『乳・子宮がん検診』は各医療機関で実施しています。どちらのがん検診の詳細は、保健福祉課健康増進係(電話64-3319)へお気軽にお問合せください。

早期発見・早期治療で  
がんは治せる病気です



# 今月の簡単レシピ

## 蕎麦 すいとん汁

食生活改善協議会

エネルギー 303kcal  
塩分 2.1g

- 【材料】(2食分)
- そば粉 100g
  - おかゆ 茶わん1杯
  - 人参 1/2本
  - 大根 1/4本
  - ごぼう 1/2本
  - 干椎茸 2枚
  - 鶏もも肉 1枚
  - だし汁 300cc
  - めんつゆ 適量
- 【作り方】
- ①そば粉とおかゆを混ぜ合わせてからこねる。
  - ②人参・大根・ごぼうはさがぎにし、干椎茸は水で戻して織切りにする。鶏もも肉は食べやすい大きさに切る。
  - ③鍋にだし汁、②の野菜を入れやわらかくなるまで煮る。やわらかくなったら鶏肉を入れ、めんつゆで味を調える。
  - ④①をスプーンで適当な大きさに丸めて入れ、煮えたら完成。

**食改さんのコメント**

そば粉にはポリフェノール的一种であるルチンが多く含まれていて、毛細血管の働きを強化してくれる働きがあります。血液の循環も良くなり、新陳代謝も高まるので、寒さが増してくるこれからの季節は身体を温めてくれる根菜野菜と一緒に食べて元気に過ごしましょう！

### 図書館新情報

#### おすすめ図書



早いもので11月、2018年も終りが見えてきました。11月には、文化の日や勤労感謝の日があります。そこで、歴史や文化をテーマにした新着図書をご紹介します。

「東大教授が教える やばい日本史」  
(本郷 和人/和田 ラチオ/  
横山 了一/滝乃 みわこ 著)

歴史を変えた有名人物たちの「すごい」面と「やばい」面を見てみれば、日本の歴史がざっくりわかる。  
「すごいばかりの人なんていない」だからこそ、人はおもしろい！



「私たちが食べ伝えたい 北海道郷土料理」  
(星澤 幸子 著)

どさんこワイド(札幌テレビ)の人気コーナー「奥様もう一品」に27年間出演し、数多のレシピを作り続けてきた著者の「食べ伝えたい」珠玉の1冊。北海道郷土料理レシピ本(著者寄贈本)です。

●厚沢部町図書館では、お探しの資料が貸出中の場合、予約も承っています。また、道立図書館からの貸出やリクエストも受け付けています。どうぞ、お気軽にご利用ください。

●問合せ先 厚沢部町図書館(直通) ☎64-343436

### スポーツ大会結果

#### 厚沢部剣道少年団

- ★平成30年度江差地方法人會杯剣道大会  
兼 檜山管内スポーツ少年団剣道交流大会  
兼 第33回北海道スポーツ少年団剣道交流大会檜山予選会  
(9月23日(日)乙部町開催:4チーム78名出場)
- <小学生団体の部> 第3位
  - <小学校2年生以下の部> 優勝 澤田 琳さん(厚)
  - <小学校3・4年生男子の部> 第3位 田畑 颯基くん(厚)
  - <小学校5・6年生女子の部> 優勝 八重樫 陽さん(鶉)
  - <小学校5・6年生男子の部> 準優勝 干山 柊也くん(厚)
  - <中学生女子の部> 優勝 干山 愛梨さん
  - ※干山さんは全道大会(12月1日~札幌市開催)の出場権を獲得
  - <中学生男子の部> 第3位 八重樫 大翔くん
- ★第41回少年剣道江差大会  
(10月8日(祝)江差町開催:48チーム280名出場)
- <小学生団体の部> ベスト8
  - <小学校1・2年生女子の部> 優勝 澤田 琳さん(厚)
  - <小学校1・2年生男子の部> ベスト8 澁田 佳志くん(厚)
  - <小学校5・6年生女子の部> ベスト4 八重樫 陽さん(鶉)
  - <小学校5・6年生男子の部> ベスト8 干山 柊也くん(厚)



日本水泳連盟泳力検定結果

日本水泳連盟泳力検定試験が9月20日(木)、厚沢部地区町民プールで行われ検定結果が公表されました。町内から受験した下記2名が見事合格しました！

級	氏名(学年)	種目
2級	松原 志侑(厚小3)	100m 個人メドレー
3級	福島 侑芽(厚小2)	50m 平泳ぎ



#### 厚沢部スイミング少年団

今月は「大人は休みたいのに子どもは遊びたい...」。そんな時にお勧めの遊びです！お父さんお母さんはお子さんと、おじいちゃんおばあちゃんはお孫さんと遊んでみましょう！！

『ダンゴムシになりきって楽しむシンプルなおっこ遊び』

- ①体を小さくして丸まったら気分はすっかりダンゴムシ！
- ②あっちにゴロゴロ...。こっちにゴロゴロ...。「ダンゴムシはどこなところが好きかな？」
- ③小さくゴロゴロしたり大きくゴロゴロしたりがポイント！
- ④丸まってじっとしている時もあるね！ツツンされたら小さく丸くなるね！

お仕事に家事に子育てに...、毎日、忙しいお父さんお母さん。たまにはゴロゴロしながら遊びましょ♪ゴロゴロ回る遊びは子どもが体の使い方を学ぶ良い機会にもなります！

「次は体を伸ばして、『なめくじ』ごっこも！」

子育ての悩みや相談等ありましたら、いつでも保健師・栄養士に連絡(TEL:64-3319)してください。

### 子育てをもっと豊かに！！ Vol.7

つみかさね、赤い羽根。

10th Anniversary

赤い羽根サポーター宣言

勝利の響きを胸に。みんなの夢を背に。それぞれのフィールドで活躍する北海道のスポーツチームがプレーや勝利を基金にかけて北海道の福祉を応援する。それが赤い羽根サポーター宣言です。応援してくれる北海道のみんなへの恩返しです。

赤い羽根サポーター宣言は10年目。これからも北海道のために、あなたの町のために、みんなで勝利を目指して。

赤い羽根共同募金「力を合わせて、ひとつの力に」

▼皆さまからのご協力をお待ちしております。募金は町社会福祉協議会(☎67-2300)へ。

厚沢部町国保病院 (TEL64-3036) からののお知らせ

11月の外来診療

診療科	診療日
内外科	月～金曜日(祝祭日は休診)
眼科	6日(火)・7日(水) 20日(火)・21日(水)

**受付時間** 午前・・・ 8時30分～11時30分  
午後・・・ 13時30分～15時00分

※診療日は予定であり、医師の出張などで変更する場合があります。事前に病院へご確認ください。  
※眼科診療は事前に予約していない方も診療日当日の予約に余裕があれば、受診が可能な場合もありますので、お問い合わせください。

『夜間救急外来診療』について

平成30年度の国の制度改正に合わせて、10月1日から午後8時以降の受診は、原則、入院としています。緊急性がない場合は受付時間(午前8時30分～11時30分、午後1時30分～3時)に受診いただくようご協力をお願いいたします。

なお、不安な場合にはお電話で相談してください。

※受付時間外に受診された場合、検査ができません。



北海道立江差病院 (TEL52-0036) からののお知らせ

11月の外来診療

診療科	診療日
整形外科	午前 月～金曜日(午前11時迄の受付)
循環器内科	午前 月～金曜日 午後 月曜日・金曜日
消化器内科	午前10時迄受付 6.20日(再診完全予約制) 午前11時迄受付 12.26日(再診完全予約制) 午前11時30分迄受付 金曜日(再診のみ) 午後 水曜日と5.19日
呼吸器内科	午前 金曜日 午後 木曜日
総合診療(内科)	午前 月～木曜日(月曜日は10時から診療)
総合診療(外科)	午前 火～木曜日(外科は9日)
小児科	午前 月～金曜日(午後の受診は要相談)
泌尿器科	午前 月～金曜日 午後 水曜日
精神科	午前 月～金曜日(初診完全予約制)
産婦人科	午前 月～金曜日
耳鼻咽喉科	午前 6.7.14.15.20.21.28.29日 午後 14.28日
眼科	午前 8.22日(予約以外は10時迄に受付) 午後 7.21.28日
皮膚科	午前 火曜日
神経内科	16.30日

**受付時間** 午前・・・ 8時00分～11時30分(初診の方は9時00分～)  
午後・・・ 13時00分～14時30分

※予約受付時間(定期患者のみ) 13時00分～16時00分  
※診療日は予定であり、変更になる場合があります。

★★★★『看護師・助産師』職員募集のお知らせ★★★★

看護師・助産師の正規・臨時職員を募集しています。子育て等で仕事から少し離れていてそろそろ復職しようと思っている方、ぜひ働いてみませんか？病院見学も可能ですので、まずは電話でお問い合わせください。[問合せ先: TEL 52-0036(内線202)総看護師長 廣野]

★日本整形外科学会専門医 榊原先生「膝の話」★

① 膝関節って何？

日常生活において、膝関節はとても重要です。それは、筋肉の力を伝える滑車や体重を支えるためのクッションのような役割を果たしているからです。歩く時は人間の体重の「約2倍」、階段の上り下りでは「約4倍」の荷重を支えています。

「膝関節は、知らず知らずのうちに痛めやすい」

膝は複雑な動きをしていますから知らず知らずのうちに痛めてしまうことがあります。そうすると、歩行、立ち上がり、階段といった自然な動きが苦痛になってきます。年齢のせいではなく変形性膝関節症という膝の病気が、その原因の可能性があります。

② 変形性膝関節症について

若い時にはやわらかく滑らかなはずの軟骨も加齢によりだんだん硬くなり、クッション効果が失われてしまうことがあります。ひどい場合には軟骨が擦り減って、骨同士が擦れて痛みを生じます。これが変形性膝関節症です。一般的に女性の方が多いとされ、50歳前後から増加し、70歳代後半がピークです。治療は、薬や注射、リハビリなどを行いますが、改善がない場合には、手術による改善が期待できます。当院では専門の医師が患者様の状態や希望に沿った治療の提案が可能です。膝の痛みでお悩みの方は一度受診していただくことをお勧めします。

【整形外科医長 榊原 譲】

行事 & お知らせ  
11

第3回文化講演会

町教育委員会主催『第3回厚沢部町文化講演会』が11月11日(日)午後1時30分より、町民交流センターあゆみで開催されます。今回の文化講演会には落語会のプリンス2代目林家木久蔵さんをお招きして「木久蔵流笑うが一番」を演目に、落語と軽妙なお話がお楽しみいただけます。

◆問合せ先  
町教委事務局社会教育係  
TEL 64-33318

第3回  
平成30年度厚沢部町文化講演会

木久蔵流  
笑うが一番



落語会のプリンス 二代 林家 木久蔵さん  
～軽妙なお話と落語をどうぞお楽しみください～

期日 11月11日(日曜日)  
会場 町民交流センター「あゆみ」  
開演 13時30分～(開場13時～)

入場  
無料



## 戸籍の窓

(10月25日届出分まで)

いつまでもおしあわせに!

藤原文一郎さん 新町  
西川萌美さん 乙部町

### おくやみもうしあげます

赤沼町 太田 晟さん(85歳) 9/21  
館町 宮城ヲセさん(97歳) 9/23  
木間内 外崎邦夫さん(82歳) 10/11  
鶉 川村吉雄さん(89歳) 10/22  
赤沼町 山田定夫さん(92歳) 10/23  
赤沼町 袴田芳男さん(90歳) 10/24

### 町の人口

平成30年9月末日現在

	世帯	男	女	人口	前月からの人口増減
下地区	1,148	1,085	1,193	2,278	(-8)
鶉地区	337	328	352	680	(+1)
館地区	455	446	499	945	(+2)
全町	1,940	1,859	2,044	3,903	(-5)

※外国人住民を含む

### 厚沢部町交通事故死 ゼロ記録簿

平成30年10月28日現在

連続 **1409** 日



### 厚沢部町ふるさと納税寄附状況

(10月25日届出分まで)

今月の寄附件数	96件
今月の寄附金額	1,145千円
平成30年度寄附件数累計	2,425件
平成30年度寄附金額累計	18,980千円
前年度寄附金額	1,320千円

### 厚沢部町ふるさと納税



▲ふるさと納税で厚沢部町を応援してください!  
詳しくは、厚沢部町ホームページでご確認を。  
<https://www.town.assabu.lg.jp/index.php>

☆☆☆南部桧山清掃センターからのお知らせ☆☆☆  
11月10日(土)は休日のため施設へのゴミの搬入はできません。  
ごみ収集カレンダーにも掲載していますので、ご確認ください。  
【問い合わせ先: 南部桧山清掃センター(☎53-6301)】

### 精神保健相談のお知らせ

北海道江差保健所では、臨床心理士がカウンセリングや相談に応じる精神保健相談(こころの健康相談)を次のとおり開催しますので、相談を希望される場合は11月8日(木)午前中迄に申込み願います。  
なお、開催日以外でも随時保健師が相談に応じますのでお気軽にご相談ください。

- ◆日程 11月13日(火)
- ◆時間 14時~15時
- ◆場所 北海道江差保健所
- ◆相談料 無料
- ◆問合せ 北海道江差保健所 ☎52-1053

### 自衛官採用試験について

自衛官候補生(陸・海・空)資格 18歳以上32歳の男女 ※32歳の者にあつては採用予定(31年3月下旬~4月上旬)の3カ月後の末日現在で33歳に達していない者に限りです。  
◆受付期間 年間を通じ行っています。  
◆試験期日(左記のうち1日)  
① 11月17日(土) ② 11月18日(日)  
③ 11月19日(月) ④ 12月8日(土)  
⑤ 12月9日(日) ⑥ 12月10日(月)  
◆試験会場 自衛隊函館地方協力本部(函館市広野町)  
◆問合せ先 自衛隊江差地域事務所 ☎52-2476

### 函館高等技術専門学院の訓練生を募集します!

北海道ではこれまで高校生等の将来におけるキャリア形成の場として高等技術専門学院において職業訓練を実施し毎年数多くの人材育成を行っており平成31年度の訓練生も左記のとおり募集します。  
◎推薦選考出願期間 11月1日(木)~11月20日(火)  
◆試験日 11月22日(木)  
◎一般選考出願期間 11月21日(水)~12月10日(月)  
◆試験日 12月14日(金)  
◆提出(問合せ)先 〒041-0801 函館市桔梗町435番地 道立函館高等技術専門学院 ☎0138-471121

### 運転免許更新講習

◎江差町文化会館  
☆11月15日(木)  
◆優良運転者講習 13時~13時30分  
◆違反運転者講習 14時15分~16時15分  
☆11月27日(火)  
◆優良運転者講習 13時~13時30分  
◆一般運転者講習 14時~15時  
◆初回更新者講習 15時45分~17時45分

### 善意感謝致します

●社会福祉協議会へ  
☆福祉事業に役立ててと 厚沢部中学校生徒会(太田 優吾会長)から車いす1台 70,000円相当

# 11 & 12 行事 & お知らせ

### 直近の休日当番医

急遽変更になる場合がありますので予め確認願います。

当番日	病院名	電話番号
11月11日(日)	道立江差病院	52-0036
18日(日)	勤医協江差診療所	52-1366
23日(祝)	乙部町国保病院	62-2331
25日(日)	佐々木病院	52-1070
12月2日(日)	道立江差病院	52-0036

(受付時間 9時~17時)

住民講座・職業訓練名	日程	時間	受講料	申込締切
車両系建設機械(整地等)運転技能講習(14H)	11月20日(火)~21日(水)	8:30~18:00	44,000円	11月9日(金)
小型車両系(整地)特別教育(13H)	11月22日(木)~23日(祝)	8:30~18:00	17,000円	11月9日(金)
不整地運搬車運転技能講習(11H)	11月24日(土)~25日(日)	8:30~17:00	40,000円	11月9日(金)
締固め用(ローラ)特別教育(10H)	11月26日(月)~27日(火)	8:30~17:00	16,000円	11月9日(金)
フラダンス教室	11月15日(木)	13:00~15:00	各2,000円	11月14日(水)

★申込先 桧山地域人材開発センター ☎52-0160

### 「すずらん無料法律相談」が実施されます

函館弁護士会では、北海道弁護士会連合会と協力し、身近に弁護士がいない地区の皆様が弁護士に相談できる機会として、『すずらん無料法律相談』を実施しています。  
金銭や不動産、消費者問題など法律にまつわるご相談を担当弁護士が無料でお受けします。  
相談内容に関する一切の秘密は守られますので、日頃の生活の中でお困りになっていくことがありましたら、ぜひこの機会にご相談ください。  
なお、相談は予約制となっておりますので、相談を希望される方は住民運動係へ事前予約をしてください。  
◆日程 11月21日(水)  
◆時間 13時~16時  
◆場所 役場(第2会議室)  
◆予約・問合せ先 総務政策課住民運動係 ☎64-3311

### 「バス運転体験&合同就職相談会」が開催されます

北海道ではバス運転手不足の解消に向けて北海道バス協会及びバス事業者と連携し、『バス運転体験&合同就職相談会』を開催します。  
バス運転手の仕事に興味・関心のある方は、ぜひお申し込みください。  
◆日程 11月17日(土)  
◆時間 9時30分~15時  
◆会場 函館運転免許試験場  
◆内容 ①バス会社による就職相談会  
②バス運転体験(普通自動車運転免許の保有者で事前申込みが必要です)  
③現役バス運転手によるトークセッション など  
◆参加対象者 バス運転手の仕事に興味・関心がありバス会社への就職を考えている方(学生等の若年者や女性の方の参加を歓迎します)  
◆申込み(問合せ)先 (一社)北海道バス協会 ☎011-621-4161

### 11月は「労働保険適用促進強化期間」です!

労働保険とは、労災保険と雇用保険の総称で、労働者の生活の安定や福祉の増進等を図ることを目的に、国が直接管理運営している保険です。  
農林水産業の一部を除き、労働者をひとりでも雇用する事業については、法人・個人を問わず加入が義務づけられています。  
厚生労働省では、『未手続事業の1掃』を年間を通じた主要課題と位置付けた上で、11月を『労働保険適用促進強化期間』とし、集中的に広報活動を展開して、労働保険制度のより一層の理解・周知を図ることとしています。  
労働者が安心して働ける職場となるよう労働保険に加入していない事業主の方は速やかに左記へご相談ください。  
◆問合せ先 ★函館労働基準監督署江差駐在事務所 ☎52-1028 張所(ハローワーク江差) ☎52-0178

# 厚沢部中 吹奏楽部 開校記念特別演奏会

今春に誕生した新・厚沢部中学校の開校を記念し、「吹奏楽部特別演奏会」が10月7日(日)、町民交流センターで開かれ、在校生や保護者ら約140名が来場しました。演奏会は3部構成で14曲を披露。今演奏会をもって引退する3年生に対して後輩から感謝の言葉も贈られ、心に残る素晴らしい演奏会となりました。

- 「吹けるまで丁寧に教えてくれた先輩」
- 「いつも明るく優しくおもしろい先輩」
- 「他のパートの演奏に気をつかう先輩」
- 「話してみるとお茶目でおもしろい先輩」
- 「いつも伸びのある綺麗な音を出す先輩」
- 「リーダーシップがありすごく頼れる先輩」
- 「いつもみんなを優しく見守ってくれた先輩」
- 「細かい所にも気付き声を掛けてくれた先輩」
- 「先輩の音を聞くと安心して吹けました」
- 「音を見失っても先輩の音に救われました」
- 「いつも綺麗な音を出す先輩はすごい人です」
- 「先輩の吹奏楽に向き合う姿勢を見習います」
- 「もう一緒に演奏できないなんて悲しいです」
- 「先輩への感謝の気持ちは忘れません」
- 「先輩は私の憧れです」

「今まで本当に

ありがとうございました！」

## 厚沢部中学校開校記念特別演奏



▲ 3年生7名による最後の曲目「三日月のシャンソン」

### あとがき

▼10月は「厚沢部中開校記念特別演奏会」や「公営塾」「人権スポーツ教室」など中学生に関連する取材が多く中学生の生の声や思いに触れることができた。

▼開校記念特別演奏会は吹奏楽部3年生にとつて最後のステージ。この日をもって引退となる。後輩にとつても3年生との最後の演奏。期する思いがあったことだろう。途中、後輩から3年生に向けたメッセージが読み上げられた。「もう一緒に演奏できないなんて悲しくて寂しい」「吹奏楽に向き合う姿勢を見習い先輩のような演奏ができるように頑張る」「これからも先輩への感謝の気持ちをもって部活に励む」などこれまでの感謝の思いとこれからの決意の言葉が多く贈られた。「音づくりには人づくり。育った人がさらに人を育む。人づくりの素晴らしき好循環が垣間見れ後輩の今後の成長が楽しみだ。」

▼10月1日に開校した公営塾。28日には厚中文化祭があり、その準備に忙しかつた中学生。文化祭直前の週は休む人が多いかと思つたが多くの塾生の姿が。中には皆勤の塾生も。みんな意欲に満ちていた。講師を務める2名の青年。教員や塾講師の経験を持つ素晴らしい人材が来てくれた。先生と塾生23名のあゆみ(走り?)に温かい応援をお願いします。(三)

